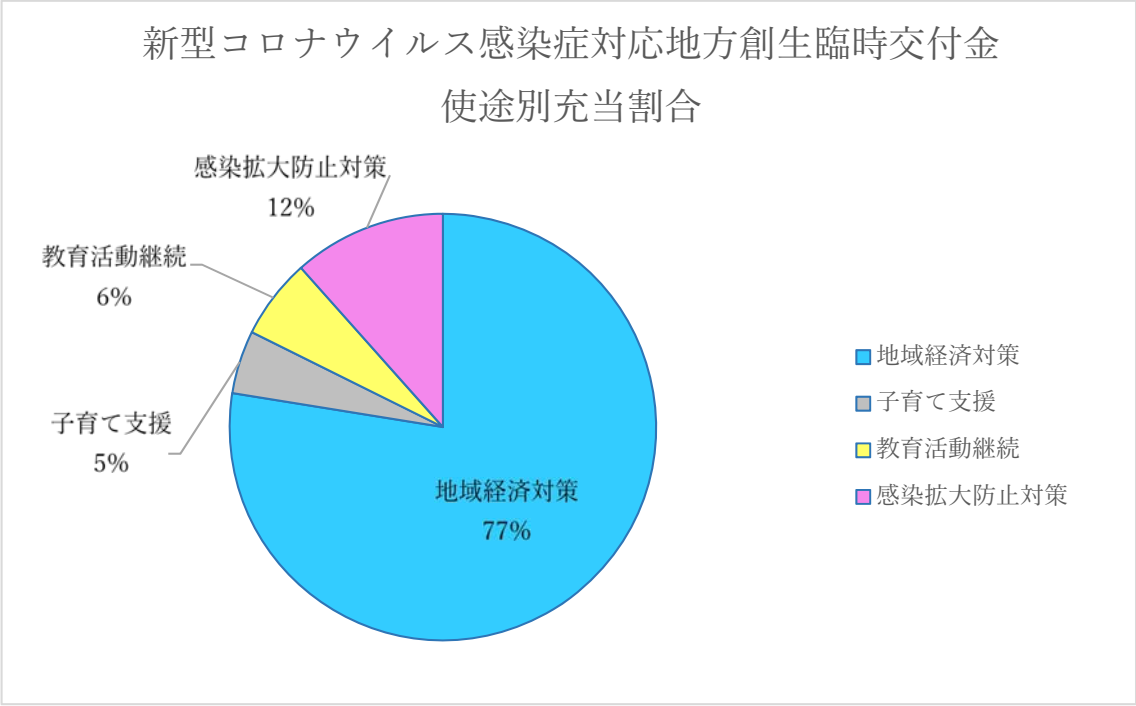
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当事業（令和 2 年度）

新型コロナウイルスの感染拡大の防止や感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活の支援、家賃支援を含む事業継続や雇用維持等への対応、「新しい生活様式」を踏まえた地域経済の活性化等への対応、ポストコロナに向けた経済構造の転換・好循環の実現を通じた地方創生を図ることを目的として、実施計画に登載された事業に対し国から交付されます。

令和 2 年度の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金は 5 億 2,517 万 4 千円（※）の交付限度額が示されており、その内、3 億 9,184 万 9 千円の配分を受け、残額の 1 億 3,332 万 5 千円は令和 3 年度に繰り越して活用します。
※1 次交付：9,007 万 5 千円、2 次交付：2 億 9,256 万 1 千円、3 次交付：1 億 4,253 万 8 千円

町が当該交付金を活用し令和 2 年度において実施した事業は以下のとおりです。
※総事業費については、各事業費の千円未満を四捨五入しています。



１　地域経済対策　　（単位：千円）

事業名	事業内容	総事業費	交付金 充当額	事業の成果・効果及びその評価
緊急経済対策漁業者支援資金	事業継続、経営支援のため、融資に係る利子補給、保証料補助	134	100	新型コロナウイルス感染症拡大の影響による水産物の需要の減退、魚価の下落等により、生産活動に影響が生じている漁業者に対して新型コロナウイルス緊急対策資金に係る保証料補助及び利子補給を行ったことにより、漁業者の経営を下支えする効果があった。
緊急経済対策資金融資	事業継続、経営支援のため、融資に係る利子補給、保証料補助	37,385	23,900	本事業実施により、総額600,000,000円の貸付が行われ、28,953,584円の保証料補助が行われ、65,812,434円の利子補給が決定した。 　新型コロナウイルス感染症の影響を受けた町内事業者の事業継続の一助として効果があった。
緊急経済対策支援給付金	事業継続、経営支援のため、飲食業や旅館業、小売業等に対し、給付金を支給	77,752	64,949	本事業実施により、対象となる308事業所へ総額77,100,000円の給付金を支給した。 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた町内事業者の事業継続の一助として効果があった。
緊急経済対策応援券	商工業者の事業継続、経営支援及び町民の生活支援のため全町民へ地域商品券を配付	59,084	50,000	本事業実施により、総額53,084,000円の換金や商品券使用に伴う現金等支払の相乗効果により町内消費の促進や経済効果があった。 また、事業者への事後アンケートでは、参加事業者の71%が「効果があった」と回答。 このほか、商品券発行に伴う、商品券やポスター等の印刷を地元事業者に発注することができ、新

				型コロナウイルス感染症の影響を受けた町内事業者の事業継続の一助として効果があった。
緊急経済対策牛乳券給付	牛乳の消費喚起のため小中学生へ牛乳券を配付	1,095	1,000	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、小中学校の臨時休業による学校給食向けの牛乳の停止や飲食店の休業、業務用の乳製品の需要減少によって、牛乳の消費が低迷していることに鑑み、牛乳券を配付することにより、児童生徒の健康増進と牛乳の消費の一助となった。
緊急経済対策多量の一般廃棄物処理手数料減免	事業継続、経営支援のため、一般廃棄物処理手数料を減免	314	300	多量の一般廃棄物排出事業者 36 件から手数料減免申請あり。新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けた町内事業者の固定的経費の軽減につながり、事業継続の一助として効果があった。
水道事業会計繰出	事業継続、経営支援のため、水道使用料を減免	14,125	14,100	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に伴う事業活動の自粛により影響を受けている町内事業者 940 件（国・地方公共団体等を除く）を対象に、令和２年５月～６月使用分の水道料金の免除により事業者の固定的経費を軽減することができ、事業継続の一助として効果があった。
簡易水道事業特別会計繰出	事業継続、経営支援のため、水道使用料を減免	225	200	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に伴う事業活動の自粛により影響を受けている町内事業者 28 件（国・地方公共団体等を除く）を対象に、令和２年５月～６月使用分の水道料金の免除により事業者の固定的経費を軽減することができ、事業継続の一助として効果があった。
下水道事業特別会計繰出	事業継続、経営支援のため、下水道使用料を減免	2,101	2,000	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に伴う事業活動の自粛により影響を受けている町内事業者 373 件（国・地方公共団体等を除く）を対象

				に、令和２年５月～６月使用分の下水道料金の免除により事業者の固定的経費を軽減することができ、事業継続の一助として効果があった。
漁業者経済対策経営支援給付金	事業継続、経営支援のため、給付金を支給	42,100	42,000	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響による水産物の需要の減退、魚価の下落等により、生産活動に影響が生じている漁業者に経営支援給付金を支給したことにより、漁業者の経営を下支えする効果があった。
漁業者経済対策経営持続化給付金	事業継続、経営支援のため、持続化給付金を支給	76,597	76,500	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受けて水揚額が減少している漁業者の経営を支援するため、漁業者経営持続化給付金を支給したことにより、事業の継続を下支えする効果があった。
漁業者経済対策カキ養殖支援	事業継続、経営支援のため、カキ種苗購入費を補助	5,036	5,000	新型コロナウイルス感染症拡大の影響による水産物の需要の減退、魚価の下落等により、生産活動に影響が生じている漁業者、特に、出荷調整を余儀なくされているカキ養殖漁業者の経営を下支えする効果があった。
農業者経済対策経営支援給付金	事業継続、経営支援のため、給付金を支給	9,355	9,300	新型コロナウイルス感染症の感染拡大による様々な影響がある中、感染者の増加、経済の低迷に不安を抱えながら生産活動を行っている農業者に経営支援給付金を支給することにより、農業者の経営を下支えする効果があった。
きのこ生産者経済対策経営支援給付金	事業継続、経営支援のため、給付金を支給	800	700	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響によるしいたけの需要の減少、市場における受入数量の制限、取引金額の下落等により、生産活動に影響が生じているきのこ生産者に経営支援給付金を支給することにより、きのこ生産者の経営の維持・継続への一助となった。

観光客誘客促進助成事業（宿泊費補助）	町内宿泊施設の宿泊費を補助	685	600	【冬のあっけし宿泊割】 ・実施期間： 令和2年12月1日～令和3年2月28日 ・施 設 数：6施設 ・利用件数：137件 ・補助金額：685千円 新型コロナウイルス感染症が11月頃から全国的に増え始め、12月28日に国のGoToトラベルの停止や、北海道のどうみん割も停止したことから、多くの人の移動が自粛され、町内にも宿泊する人が大幅に減少し、本制度の利用が低調となったが、影響を受けている宿泊施設の事業継続の一助となった。
観光客誘客促進助成事業(アウトドア体験補助)	町内宿泊施設の宿泊者にアウトドア体験費用を補助	147	100	【旅得あっけし】 ・実施期間： 令和2年10月1日～令和3年3月20日 ・利用件数：20件 ・補助金額：147千円 新型コロナウイルス感染症が11月頃から全国的に増え始め、12月28日に国のGoToトラベルの停止や、北海道のどうみん割も停止したことから、多くの人の移動が自粛され、町内にも宿泊する人が大幅に減少し、本制度の利用が低調となったが、影響を受けているアウトドア事業者の事業継続の一助となった。
観光客誘客促進映像等制作事業	特産品消費拡大や観光客誘客のため、テレ	9,449	9,400	【厚岸町プロモーション事業】

	ビＣＭ放映や新聞広告など実施			・新聞広告（道内）：１回 全道版：カラー１Ｐ ・テレビＣＭ（道内）：180 本 15 秒動画：５本 ・テレビパブリシティ（道内）：１回 ・シネマ広告（札幌市）：83 回 ・Youtube 広告（道内） 表示回数：1,170,280 回 クリック数：1,328 回 視聴回数：92,854 回 ・Youtube 掲載：75 秒動画１本 視聴回数：2,338 回 ・ポスター制作：50 枚 町内特産品のほか、町の魅力を各媒体でＰＲしたことにより、知名度や注目度が向上し、観光関連産業の事業継続の一助となった。
桜･牡蠣まつり等出店業者支援給付金事業	事業継続、経営支援のため、給付金を支給	1,100	1,000	・出店業者数：11 事業者 速やかに経営支援給付金を交付することができ、町内まつりの中止により事業活動に影響が出ている出店業者の経営の安定が図られた。
事業者感染症防止対策支援	事業継続、経営支援と感染症拡大防止のため、設備導入費や工事費を補助	3,191	2,700	本事業実施により、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策に必要な事業所等の改修、衛生設備の導入又は衛生用品の購入に総額 3,191,000 円の補助を行い、事業所等の感染防止対策の促進と事業継続の一助として効果があった。
小　計		340,675	303,849	

２　子育て支援

（単位：千円）

事業名	事業内容	総事業費	交付金充当額	事業の成果・効果及びその評価
厚岸町子育て世帯応援臨時給付金	緊急事態宣言下での保護者の心理的、経済的負担軽減を目的に給付金を支給	18,116	18,100	町内に居住する子育て世帯(531 件)の 874 人に対して速やかに現金を支給することができ、新型コロナウイルス感染症影響下での保護者の心理的、経済負担の軽減に効果があった。
母子保健衛生費補助金	オンライン保健指導等を実施するための機器整備	1,521	700	オンラインでの面談や保健指導のための機器を整備したことにより、感染の不安を低減しながら保健指導の機会を確保することができた。 妊産婦や乳幼児を含む親子などは、特に感染予防が重要な対象者であり、対象者の方の安心につながる効果があった。
小　計		19,637	18,800	

３　教育活動継続

（単位：千円）

事業名	事業内容	総事業費	交付金充当額	事業の成果・効果及びその評価
学校保健特別対策事業費補助金(学校再開に伴う感染症対策･学習保障等に係る支援事業)	教育活動を継続するための体制整備	12,479	6,000	コロナ下での教育活動継続に際して、感染症対策の徹底が図られ、児童生徒が安心して学校生活を送ることができた。感染の状況や児童生徒の状況に応じた学校での教育活動やオンライン学習を実施するための環境整備を行い、学びの保障についても取組の充実を図ることができた。

学校保健特別対策事業費補助金(感染症対策のためのマスク等購入支援事業)	集団感染のリスクを避けるための保健衛生用品等を整備	209	100	感染症対策の保健衛生用品を整備したことにより、児童生徒の感染リスクを低減させながら学校教育活動を実施することが可能となった。
家庭学習のための通信機器整備支援事業	ICT の活用により児童生徒が家庭でも学習を継続できるよう通信基盤を整備	251	250	モバイル Wi-Fi ルーターの整備により、インターネット通信環境を持たない児童生徒についても臨時休業時のオンライン学習が可能となり、学習機会の確保を図ることができた。
公立学校情報機器整備費補助金(学校からの遠隔学習機能の強化事業)	ICT の活用により児童生徒が家庭でも学習を継続できるよう通信機器を整備	115	50	遠隔学習を行うために必要な機器（カメラ、マイク等）を整備したことにより、教師と児童生徒のやりとりが円滑に行われ、臨時休業時の学びの保障に繋げることができた。
公立学校情報機器整備事業	GIGA スクール構想による児童生徒一人に 1 台の情報端末を整備	15,714	15,700	1 人 1 台端末の整備により、個別最適化された学びの持続的な実現が可能となり、臨時休業時においてもオンライン学習を実施するなど、児童生徒の学びを保障できる環境が確保された。
公立学校情報機器整備費補助金（GIGA スクールサポーター配置支援事業）	GIGA スクールサポーターとして ICT 技術者を配置	3,443	1,700	GIGA スクールサポーターの配置により、情報端末のルール作りなど ICT 教育環境の整備が図られたとともに、臨時休業時のオンライン学習等において技術的な側面から支援を受けることができ、情報端末の活用促進に繋がった。
小　計		32,211	23,800	

4　感染拡大防止対策

（単位：千円）

事業名	事業内容	総事業費	交付金充当額	事業の成果・効果及びその評価

釧路東部消防組合負担金	消防活動等の感染防止対策に必要となる消耗品や消毒用器材等を整備	7,219	7,200	備品等の整備により、救急車に乗車する隊員や救急搬送者の感染リスクを低減することができた。
役場庁舎感染症対策	庁舎の感染防止対策に必要となる消耗品や施設用備品等を整備	2,589	2,500	役場庁舎における消毒液等の感染症対策消耗品やアクリルパーテーション等の備品を整備することにより、来庁者や職員の飛沫感染リスクの低減や、消毒の徹底により感染症の拡大を防ぐことができた。
避難所感染症対策備蓄品整備	災害避難場所の感染防止対策に必要となる消耗品や施設用備品等を整備	31,211	31,200	避難所における感染症対策備蓄品を整備することにより、避難者の健康管理や発熱者等への対応、避難所の衛生管理ができるようになった。
インフルエンザワクチン予防接種	新型コロナウイルス感染症と類似した症状のインフルエンザウイルス感染症の感染リスクをワクチン接種により低減し医療機関の負荷増加を予防する	3,498	3,400	新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行の回避等を目的とし、既存の費用助成の対象外であった19～64歳の町民を対象に、インフルエンザ予防接種費用の一部を助成した。 1,525人に助成を実施し、感染リスクの低減と医療機関の負荷低減が図られた。
情報館感染症対策	情報館の感染防止対策に必要となる消耗品や施設用備品等を整備	411	400	新型コロナウイルス感染防止対策として非接触高感度温度計や除菌ボックス等を購入し、施設整備を図ったことにより、新型コロナウイルスによるクラスターを発生させることなく、円滑な施設の開館をすることができたことから感染防止の効果があった。
保健福祉総合センター感染症対策	庁舎の感染防止対策に必要となる消耗品を整備	217	200	パーティションの設置等により、人と人との接触による感染リスクの低減及び来庁者の安心につながるといった効果を得ることができた。
老人福祉施設感染症対策	施設の感染防止対策に必要となる消耗品や施設用備品等を整備	576	500	高齢者が集団生活する施設では、感染症の集団発生や症状の重篤化しやすいリスクが高い高齢者が生活しているため、介護用品や医療器具の使用に

				関して特に配慮が必要であり、感染リスクの軽減を図る必要があった。 ●オムツ交換車　２台 これまで、排泄物やオムツ交換時に蓋のないバケツを使用していたが、備品を導入することで、汚物の飛散を軽減し、感染症拡大のリスクの軽減が図られた。 ●痰吸引器　１台 これまで、痰吸引器を複数の利用者で併用した使用としていたが、備品の使用者を限定的にするリスクの分散化や感染者を隔離した場合に感染者に限定して使用できる対策を講じることができた。
小　計		45,721	45,400	